

留学生による円蔵中学校訪問

《訪問内容》

2025年12月3日(水)に、令和7年8月にブラジルより来日した本校留学生ジュリアさんが、円蔵中学校を訪問し、母国ブラジルの文化に関するプレゼンテーションを行いました。プレゼンテーションでは、ブラジルの食・スポーツ・音楽などについて、クイズ形式を交えて発表を行いました。中学生でも理解できるよう、比較的平易な英語を用い、支援学級では、日本語を中心にプレゼンテーションを行いました。プレゼンテーション終了後は、中学生が準備した日本文化に関するプレゼンを聞き、留学生からフィードバックを行いました。

《留学生の感想とメッセージ》

このたびは、私の国や文化についてお話する機会をいただき、本当にありがとうございました。準備をする時間もとても楽しく、そして何よりも、あのよう賢く、優しく、素晴らしい子どもたちの前で発表できたことを大変嬉しく思います。また、日本語を学んでいる途中の私を温かくサポートしてくださり、心より感謝しております。このような貴重な経験をさせて頂き、とても嬉しく感じています。

《中学生の感想》

- ・ ジュリアさんがとても明るく親しみやすい性格で、笑顔で接してくれたおかげで、緊張せず楽しく授業を受けられた。
- ・ 英語だけでなく、難しい部分は日本語で補足したり、ジェスチャーを交えたりしてくれたため、英語が苦手でも理解しやすかった。
- ・ 一方的な説明だけでなく、クイズやビンゴを取り入れた参加型の授業だったので、楽しみながらブラジルについて学べた。
- ・ コーヒーや豆料理、日本でも人気のアサイーボウルがブラジル発祥であることなど、食文化について詳しく知ることができた。
- ・ カーニバルやコルコバードのキリスト像など、ブラジルの有名なイベントや場所について多くの知識を得られた。
- ・ ブラジルの学校には給食がないことなど、日本との文化や習慣の違い（および共通点）を知り、視野が広がった。
- ・ ネイティブのスピードや発音に触れることができ、教科書を読むだけでは得られない「生きた英語」の刺激を受けた。
- ・ 今回の交流を通じて、英語をもっと勉強したい、積極的に話せるようになりたいというモチベーションが上がった。
- ・ 私達が日本のお菓子などを紹介した際、つたない英語でも優しく待ち、温かく反応してくれたことが嬉しかった。

- ・ 写真や資料を使ったスライドが非常に分かりやすく、視覚的にもブラジルの魅力が伝わってきた。
- ・ ジュリアさんが日本語を一生懸命勉強している姿や、発音の良さに感銘を受け、自分たちも頑張ろうという気持ちになった。
- ・ なぜブラジルでポルトガル語が話されているのかといった、国の歴史的な背景についても深く学ぶことができた。
- ・ 普段、海外の方と直接話す機会が少ないため、実際に会話できたことは非常に貴重な体験だった。
- ・ 授業を受ける前よりもブラジルに興味湧き、将来実際に行ってみたい、旅行したいという夢ができた。
- ・ ジュリアさんが堂々と授業をする姿を見て、「すごい」と尊敬し、自分も国際交流ができる高校に進みたいと感じた。
- ・ 冗談で笑い合ったり、明るい雰囲気を作ってくれたりしたおかげで、50分間があったという間に感じるほど充実していた。
- ・ 忙しい中、自分たちが理解しやすいように資料を作り、準備してくれたことがとても嬉しい。
- ・ 茅ヶ崎の面白さや、鎌倉などの観光地、日本の美味しい食事をもっと楽しんでほしいと思った